PRESS RELEASE

東御市梅野記念絵画館・ふれあい館

“絵を蒐(あつ)めるなら、こんな絵を蒐(あつ)めたい”
生誕１００年記念　梅野隆　美との対話

（1）

（2）

（3）

（4）

（1）蔡國華《梅野隆 肖像》2003年
（2）菅野圭介《哲学の橋（ハイデルベルク）》1953年
（3）横井弘三《故郷のスターマイン》1964年
（4）荘司貴和子《玄海の月》1976年

1　開催趣旨

東御市梅野記念絵画館の創設には、初代館長となった梅野隆（1926-2011）の独自の蒐集美学によるコレクションが基礎となりました。本年は、梅野隆の生誕100年にあたります。本展は、それを記念するとともにその生涯と業績に残された精神を振り返る試みです。

梅野隆は、幼少期から培われた鋭い美意識を原点に、時代の中で埋もれつつあった作家たちに光を当て、作品の蒐集・研究、そしてその魅力を社会へ広く伝える顕彰活動を生涯にわたり続けました。

その原点には、早世の天才画家・青木繁（1882-1911）や近代洋画の巨匠・坂本繁二郎（1882-1969）を同郷の友として支え続けた父・梅野満雄（1879-1953）の存在があります。梅野隆は、一流の美に囲まれて育った少年時代を経て、父の没後、その志を継ぐかのように自身の蒐集を開始しました。

「自分の眼で自分の認めた美を買う」一人の美術品蒐集家となったサラリーマン時代、梅野隆は、人知れず埋もれゆく作家の作品を自らの眼で見出す喜びに目覚めます。そして、自らのサラリーマン引退を契機とし、第二の人生として「美術研究藝林」を開設。美術研究家、画廊主して活動し、蒐集と顕彰の営みをさらに深めていきました。さらに、長野県北御牧村へ拠点を移した後は、美術館という新たな表現の場を得て、梅野記念絵画館館長として、自身の美の実践と市民への普及活動に尽力しました。その築かれた梅野隆の理念は、2代目館長・佐藤修をはじめとする後継者たちによって、今日まで当館の活動の根幹として息づいています。

本展では、今西中通や菅野圭介、酒井亜人や荘司貴和子など、梅野隆が確かな審美眼によって蒐集・研究・顕彰し、当館に遺した「梅野コレクション」を中心に、その系譜に連なる絵画・彫刻約90点で回顧します。作品に投げかけられた「隆の言葉」を手がかりに、稀代の蒐集家・梅野隆の足跡と、真摯に「美と対話する精神」を見直し、次代へ継承することを目指したく思います。

2　会期

令和 8 年 9 月 5 日（土）～11 月 23 日（月・祝）
※休館日　月曜日（祝日の場合は翌火曜日)、祝日の翌日

3　入館料

一般 800 円（団体 700 円)、中学生以下無料
※ナイトミュージアム開催日（9 月 27 日は 17 時以降無料）

4　会場

東御市梅野記念絵画館　大展示室、ふれあい館

5　主催等

主催：東御市、東御市梅野記念絵画館・ふれあい館　/　協力：梅野記念絵画館友の会

6　展示内容

第 1 章　美とのめぐりあい　－審美眼の原点　1926-1953
第 2 章　蒐集ことはじめ　－美の狩人へ　1953-1985
第 3 章　美術研究藝林　－発掘と顕彰の日々　1985-1998
第 4 章　美をひらく　－美術館という新たな舞台　1998-2011
第 5 章　受け継がれる美との対話　－夢と遺志、その先へ　2011-
第 6 章　小柴錦侍　－時代を越えてめぐりあう美　2025
映　像　梅野隆の姿（在りし日の梅野隆の声と姿を記録した映像展示。）
資　料　『藝林月報』、『新生藝林』、『アートだより～アートの風』など
梅野コレクションおよび梅野隆旧蔵作品・資料を展示。

7　関連イベント

■オープニング講演会
「愛し、愛された木雨・梅野隆の世界 -その蒐集とロマンチシズム、リリシズム」
4 代目館長岡部昌幸より、初代館長梅野隆の生涯をかけた蒐集についてお話します。
◎開催日時：9 月 5 日（土）13:00-
◎講師：岡部昌幸（東御市梅野記念絵画館 館長）
◎場所：梅野記念絵画館ホール

◎料金：無料
◎要予約（定員 40 名）

■第 12 回木雨賞授賞式・記念講演会
木雨賞とは、忘れられ、埋もれゆく秀れた芸術家の顕彰活動を続けているコレクターに、毎年送られている「友の会」主催の賞です。今年度は、友の会会員の中村徹氏が受賞されました。これを記念し、中村氏による記念講演会を開催いたします。
◎開催日時：9 月 5 日（土）14:00-
◎講師：中村徹（受賞者）
◎場所：梅野記念絵画館ホール
◎料金：無料
◎要予約（定員 40 名）

■学芸員による展示解説
展覧会担当学芸員が、展覧会の見どころを解説します。
◎開催日時：9 月 26 日（土）、10 月 12 日（月）、10 月 24 日（土）、11 月 8 日（日）、
11 月 22 日（日）　※各回 14:00-（約 40 分間）
◎聴講無料（入館券要購入）

8　本展覧会の見どころ

（1） 蒐集家梅野隆の人生をたどる、これまでにない回顧展。
（2） 青木繁から現代作家まで、約 90 点の作品、資料群からみる「梅野コレクション」の世界。
（3） 梅野隆の“言葉”と“遺志”に触れる展示。

お問い合わせ　東御市梅野記念絵画館・ふれあい館

〒389-0406 東御市八重原935-1
TEL0268-61-6161　fax0268-61-6162　Email:umenokinen@ueda.ne.jp
〇展示内容について　学芸員　山本陸人（やまもと　りくと）
〇広報・取材・画像提供等について　学芸員　山本陸人（やまもと　りくと）